

はしがき

驚くほどのスピードで進む情報化・国際化の波にもまれながら、私たちは今、自分と自分を取りまく世界への新たな対応を迫られています。ひとりの人間としての教養の鍛練、日本人としてのアイデンティティの確立、世界を覆う高密度な情報ネットワーク、産業構造の急激な変化、深刻化する環境問題など、大学・短大生には実に多様で切実な課題が突きつけられている時代　それが、現代なのです。

そんな時代に英語学習も対応していかなばなりません。小手先のテクニックにとどまらない、コンテンツをも視野に入れた英語学習が、今求められているのです。

本書の題材が多岐にわたり、興味深く考えさせられる話題ばかりなのも、そうした理由からです。英文は平明ですが、オーセンシシティにはほとんどこだわった、本物志向の素材です。学生が興味をもって読み進め、課題をこなすうちに、英語力も確実に向上する　そんな教材に仕上がったと自負しています。

読解はパラグラフ単位で進められるよう、本文(Reading Passage)の脇にポイントとなる質問を付しておきました。これにより、訳読を超えたリーディング能力が育成されます。

リーディングが中心となった構成ですが、総合的な英語力が身につくようさまざまな配慮がなされています。未知語を推測する語彙力増強のためのBuilding Up Your Vocabulary, 実践的なタスクに基づくリスニング演習Listen Up, 情報の核心を取り出すInformation Outlook, 発表能力を育成するKey Expressions, さらに学生が自分なりの考えを深めまとめるためのFurther Discussionなど、オールラウンドな英語力が、きめ細かい工夫で無理なく養成される構成となっているのがおわかりいただけることでしょう。

本書を活用すれば、総合的な英語力が確実に身につきます。また、英語力だけでなく、学生の皆さんが自分自身と世界について、より深い関心と理解を得られるようになっています。次の時代を担う皆さんが、英語で情報を受信・発信しながら、確かな視点で自分と世界に向き合うのに、本書が少しでも役立つよう心から願っています。

最後になりましたが、金星堂編集部の嶋田和成氏には、企画から出版のあらゆる段階でほんとうにお世話になりました。作業に詰まったとき、いつもすばらしいアイデアや助言を提供してくれたのは、嶋田氏でした。ここに記して謝意を表します。

日本海の海辺にて

1999年1月 編著者

本書の構成と使い方

本書は、各章に挙げたトピックについての英文リーディングを中心に、リスニング練習、内容理解の確認、関連のある英語表現を学ぶという総合教材として構成されています。各章で次の点に留意してご使用ください。

BUILDING UP YOUR VOCABULARY は、本文中のキーワードを辞書に頼らず推測する練習です。例文は下線部の言葉を推測しやすいような内容となっています。また、選択肢を見ても答えが推測しやすくなっています。論理的に例文が意味を成すように考えてみてください。ここでキーワードを押さえておくことで、本文の読解がスムーズになります。なおこのキーワードは、わかりやすくするために太字で本文中に示してあります。

READING PASSAGE では、学生が関心を抱き、自分の問題として考えられるようなテーマの英文を精選して載せてあります。はじめに、トピックがどのような問題点を追求する文章か、またどのような点に注意して読み進めるべきかをわかりやすく説明した日本語があります。まずこれを読んで、予備知識を持って英文に取り組んでください。英文にはパラグラフごとに数字がつけられており、右側にはそのパラグラフの要点を聞く質問がありますので、簡単に答えてみましょう。各パラグラフの内容を一言で要約する能力をつけることが、英文を読む上で重要な鍵となります。必ずしも訳読にこだわる必要はないでしょう。

LISTEN UP では、テープに吹き込まれた英文を聴き、質問に答えてください。実践的なタスクによって、生きたリスニング能力を伸ばします。テープを聴くだけでなく、使用されている英文を何度も繰り返し発音練習し、記憶し、自分でも使ってみよう心がければ、さらに効果は大きいでしょう。

INFORMATION OUTLOOK は、英文の内容を理解したかどうかの確認です。また、情報のエッセンスを本文から抽出する課題も用意されています。日本語で記入する場合と英文で記入する場合がありますが、どちらの場合も、本文のどの段落の内容であるかを確認しながら、全文の内容を整理するつもりで、的確な言葉で記入してください。

KEY EXPRESSIONS の問題は、発表能力の育成をねらい、役に立つ英語表現を学べるよう構成されています。LISTEN UPと同様に、学習者があとで実際に使用することを目的としていますので、出てくる英語表現を記憶し自分のものにするよう心がけてください。

FURTHER DISCUSSION も本書の特徴ある課題と言えます。諸問題についてさまざまな意見を授業内で活発に討議するために加えました。ただ英文を読むだけではなく、特定のトピックについて自分の意見を持ち、討議の中でお互いの意見を比較・対照することで、学生の思考がさらに深化していくはずです。また、短いレポートの題材として使っても結構です。討議の手段には英語を用いるとめざましい効果がありますが、日本語でも十分意義があると考えます。

なお本書の練習問題で使用した英文は、すべてネイティブスピーカーの協力により作成されています。繰り返し練習することで、活きた表現を少しでも多く身につけ、英語コミュニケーションに役立ててください。

TABLE OF CONTENTS

CHAPTER 1	The Key to Success in the Information Age	----- 1
	あふれる情報から何を読みとるか 情報選択の時代	
CHAPTER 2	Personalities According to Blood Types	----- 6
	日本人は血液型占いが好き	
CHAPTER 3	Our Titanic Love Affair	----- 10
	タイタニック，急浮上！	
CHAPTER 4	Animals in Scotland	----- 15
	スコットランドの動物たち	
CHAPTER 5	Make the Connection	----- 19
	ただ痩せるためではなく...	
CHAPTER 6	Problems of a Thoughtless Vegetarian	----- 23
	ベジタリアンになる前に...	
CHAPTER 7	An Escape from Japan (1)	----- 27
	日本を脱出する若者たち (1)	
CHAPTER 8	An Escape from Japan (2)	----- 32
	日本を脱出する若者たち (2)	
CHAPTER 9	An International Marriage Fraud Incident	----- 37
	国際結婚詐欺にご用心	
CHAPTER 10	From Campus with Love the E-mail Connection	----- 42
	親子の絆は電子メール	
CHAPTER 11	Plastic Surgery Is Not the Answer!	----- 47
	美容整形，本当に必要？	
CHAPTER 12	As a Negotiator	----- 52
	面接はこの手で勝て！	

CHAPTER 13	The Joy of Service -----	56
	シュワルツェネッガーかく語りき	
CHAPTER 14	A Nation Being Washed Away -----	61
	わたしの国が海に沈む 地球温暖化の悲劇	
CHAPTER 15	Chocolate Industry Charms Every Brit's Sweet Tooth -----	66
	イギリス人は大のチョコレート好き	
CHAPTER 16	Watch Out! -----	70
	G-Shock は人気ブランド	
CHAPTER 17	Cinderella in China -----	74
	中国版シンデレラ	
CHAPTER 18	Listening Should Come First -----	79
	英語の上達はリスニングから	
CHAPTER 19	Benjamin McLane Spock, M.D. -----	83
	スポック博士の遺言書	
CHAPTER 20	Writing Process -----	88
	レポートの書き方	

Our Titanic Love Affair



BUILDING UP YOUR VOCABULARY

辞書を引かずに下線の語句の意味を考えましょう。

- (1) I was completely mystified about what happened. I didn't know what to say.
a. bewildered b. surprised c. silenced

- (2) We got three estimates before having the car repaired, and accepted the lowest.
a. calculated costs b. inquiries c. down payments

- (3) I was overwhelmed by her energy. She was the most energetic woman I had ever met.
a. dismayed b. over concerned c. overcome

- (4) His remarks grew weird. He even mentioned his sexual orientation.
a. sexy b. strange c. wicked

READING PASSAGE

1997年度のアカデミー賞を11部門で受賞し、映画史上最高の興行収益をあげた大作『タイタニック』。この映画に特徴的なのは、老若男女すべての客層にアピールし、しかも何度も映画館に足を運ぶ「リピーター」が多かったことである。一時のブームか、それとも映画史に残る本物の傑作か。いずれにせよ、ヒット映画作りの条件が、またひとつ明らかになったのかもしれない。

1 Even James Cameron is a little **mystified** by the passionate reaction to his movie. The director of “Titanic” has been tirelessly circling the world to promote his film’s opening. Audiences don’t always laugh at the same jokes, he’s
5 discovered. But whether it’s Moscow or Tokyo or Rome, they all cry at the same places.

2 “Titanic” is the most successful movie ever in Mexico and Hong Kong. In some towns in France, cinema owners report that their admissions exceed the local population,
10 which means that the French are going to it three or four times. By all **estimates**, “Titanic” will be the first billion-dollar movie ever released.

3 Normally, films draw a 2 percent repeat audience; “Titanic” is drawing 20 percent. Consider these highly
15 unusual statistics: 45 percent of all the women under 25 who have seen the movie have seen it twice. And 76 percent of all people who have seen the movie at least twice plan to see it again. What’s particularly surprised the studios is that 37
20 percent of the audience is older than 25—a larger percentage of adults than was expected.

4 Gina Latta, an 18-year-old freshman at Lewis & Clark College in Portland, Oregon, is more than a little embarrassed at how she likes “Titanic.” “The first time I saw it with a friend, we couldn’t stop crying. I was so **over-**
25 **whelmed** at how sad it was.” Like many other Titanic addicts, she has found herself surreptitiously reading the many Titanic books on the market. “I’m not obsessed,” she assures us. “OK, maybe a little obsessed.”

1
なぜジェームズ・キャメロン監督は困惑するのでしょうか。

2
映画『タイタニック』が他の映画と比べて際立っているのはどんな点ですか。

3
ジーナ・ラッタの『タイタニック』への熱の入れようはどんなものですか。

- 5 **5** In Chicago, 28-year-old Maria Federici is on her way to see “Titanic” a fifth time with her boyfriend and his mother. “I don’t normally see movies twice. This is kind of **weird** for me,” she confesses. “It’s totally a chick flick. You got everything you want — love and a little gore.” Titanic’s appeal to women is well known, but 40 percent of the audience is male. Federici’s boyfriend, Ken Lill, is on his third go-round. “I like action movies, but this one touches you,” Lill says.
- 10 **6** Sixteen-year-old William Rodriguez has a friend who’s seen the movie seven times. “He took seven different girls to see it. And he still liked the movie after all those times,” Rodriguez says.

4
 マリア・フェデリッチは『タイタニック』の魅力をもどのように表現していますか。

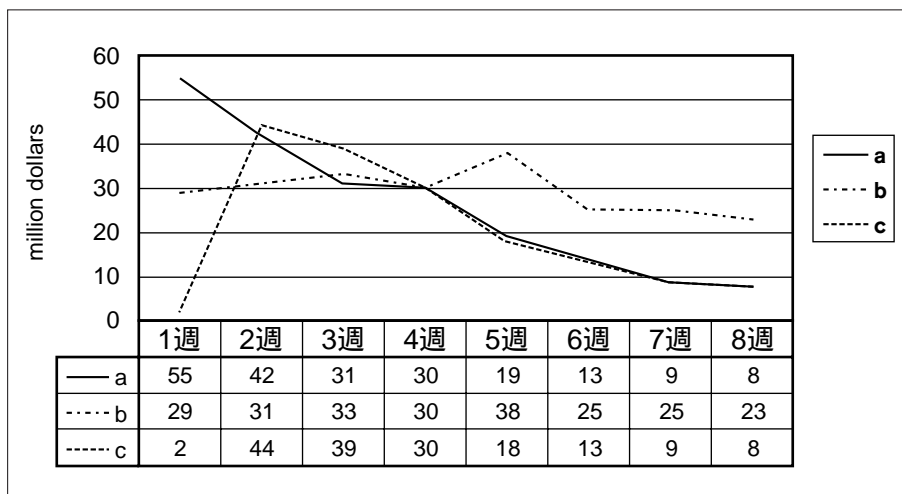
(377 words, *Newsweek*, Feb. 23, 1998)

Notes

James Cameron 「ジェームズ・キャメロン」 『タイタニック』の映画監督。その他の代表作に『エイリアン2』『ターミネーター2』など。 **addict** 「中毒患者」 **surreptitiously** 「こっそりと」 **chick flick** 「若い女性向けの映画」 **gore** 「スリル」

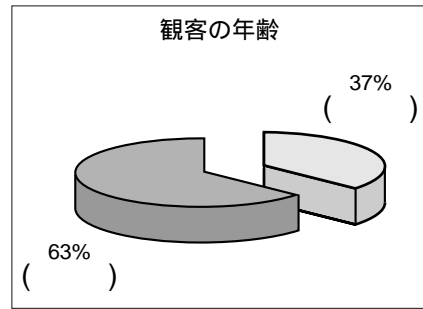
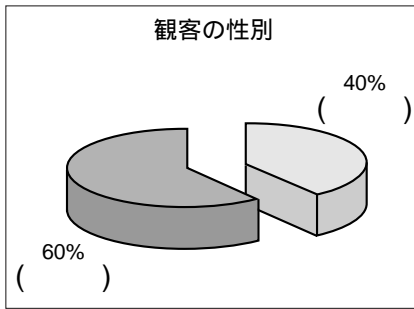
LISTEN UP

次のaからcのうち、どのグラフ線が『タイタニック』の興行収益を示していますか。テープを聴いて、あてはまる記号を選びましょう。



INFORMATION OUTLOOK

本文を読んで、次のグラフのかっこに入る語句を考えましょう。



KEY EXPRESSIONS

本文中の重要表現を使って、次の日本語の意味になるように、かっこに単語を入れましょう。

(1) cannot stop ~ ing

No matter what I did, () () () () () ().

何をしても赤ん坊は泣きやもうとしなかった。

- a. baby b. could c. the d. crying e. stop f. not

(2) be obsessed with ~

He () () () () () ().

彼はその愚かな考えにとりつかれていた。

- a. foolish b. was c. the d. idea e. with f. obsessed

(3) be on one's way to ~

I am () () () () () () ().

私はちょうどこの手紙を出しに行くところだ。

- a. letter b. mail c. way d. this e. my f. to g. on

FURTHER DISCUSSION

次のことについてどんな意見や感想を持っていますか．お互いに話し合ってみましょう．

- (1) これまでに何度も繰り返して観た映画があれば，その題名をあげてみましょう．なぜ何度も観たのか理由も考えてみましょう．
- (2) なぜ『タイタニック』が映画史上最大のヒット作品となったのかを自分なりに考えてみましょう．